

平成20年度

## 北方4島交流訪問団（8月19～25日）参加報告

井上章

大阪府議会からの派遣で、独法・北方領土問題対策協議会が主催する訪問事業に、府議会からは、山添議員と共に参加しました。

ご承知のように、わが国にとって北方領土はいまだ未解決の領土問題であり、不当な占領下にあるわが国の固有の領土である、国後・択捉・色丹・歯舞諸島を平和裏に取り戻すために、わが国はどうあるべきかを検討するための、ビザなし交流のひとつです。

政府間では幾多の交渉によって、両国とも未解決の課題と認識し、その解決に向けて日露両国が努力することが宣言されています。

一方、市民レベル、地方レベルでは相互信頼を醸成し、中間ライン付近での緊張を緩和し、市民交流を通じて、両国市民の友好を構築することが、わが国にとって必要だとされています。

今回の訪問団もその目的に沿って、訪問事業が行なわれ、私にとってはたいへん貴重な経験をさせていただいたことに感謝申し上げます。

戦後の領土問題であった沖縄と北方領土のうち、沖縄についてはそこに住む日本人の力で祖国復帰を果たしましたが、北方領土はソ連占領後、すべての日本人が追放され、地域外から運動せざるを得なかったことや圧倒的に少ない住民の運動として日本全域に広がらなかったことがあったと感じました。しかし、根室から目の前にある島が北方領土である現実に愕然としました。日本政府は毅然とした対応が必要です。

是非、あらためてそのことを肝に命じて参りたいと思っています。

8月19日(火)

大阪空港を出発し、羽田空港経由で北海道中標津空港に降り立ち、根室まで移動しました。

8月20日(水)

ニ・ホ・ロ（道立北方4島交流センター）にて、オリエンテーションを終日、受ける。



- ・「北方領土問題とは」
- ・元島民が語る北方領土
- ・ロシア語講座
- ・4島滞在時の注意点

4時から、ノッサブ岬へ移動し、貝殻島等を目視し、視察研修。

8月21日(木)



左から尾池さん(シベリヤ抑留の会大阪支部長・井上・香川さん(連合大阪)・山添府議

8月22日(金)

色丹島視察訪問



\*はしけで上陸



\*ディーゼル発電所(ダイハツディーゼルの機械です)



\*穴間中学校訪問・ロシア語講座



\*日本人墓地墓参

8月23日(土)

夜行航海を経て、択捉島到着



「クリル」行政府議長訪問



\* ホームビジット



\* 拿捕された漁船は報道によると、07・12・13

日に国後沖で拿捕された第31吉定丸（右端）・第38祐幸丸（左端）で・中央の船は船名が判らなかつた。船長はそれぞれ10万ルーブル（約44万円）を支払い、釈放された。



地熱発電所

8月24日(日)



\* 水産加工工場



\* 対話集会

極東一番といわれる、ギドロストロイ水産工場を視察しましたが、工場の壁面には「クリルはいつまでもロシアのものだ」と書かれている。

その後、対話集会を行ない、環境問題や防災問題について議論が行なわれ、領土問題まで話が進みました。